

Q1. 豊洲 千客万来のコンセプト・特徴は？

以下のような豊洲 千客万来 パーパス（存在意義）を設定しています。
“江戸から続く市場、豊洲市場の伝統を生き、自然からの贈り物「温泉」を寛ぎと幸せに変えて、多くの人に笑顔になって頂く。”
施設の整備目的は以下となります。
“築地特有の貴重な財産であるにぎわいを継承・発展させるとともに、市場本体施設と連携し、豊洲ならではの活気やにぎわいを生み出すことで、豊洲市場の魅力を高めつつ、地域のまちづくりや活性化に貢献していく。”

Q3. 豊洲 千客万来のターゲットは？来場者数の見込みは？

豊洲市場を訪れる国内外の観光客、江東区を中心とする近隣エリアの居住者及び従事者、豊洲市場の関係者といった多様なお客様を想定しています。
利用客の範囲は、主に首都圏を想定しています。
インバウンドのお客様の取り込みも意識しています。その一環としてサイトの多言語対応や浮世絵の展示販売も行います。
年間見込み客数を、食楽棟 年間200万人、温浴棟 年間60万人と見込んでいます。

Q5. 食楽棟「豊洲場外 江戸前市場」の特徴は？

江戸時代の活気あふれる市場を再現した「目利き横丁」と「豊洲目抜き大通り」があり、市場の活気の伝わる多種多様な店舗が展開します。
目利き横丁の特徴：仲卸が目利きした新鮮な旬の食材や珍味を、食べ歩きやカウンターで楽しむことができ、各店舗から食欲をそそる香りが漂う食の賑わいを体感いただけるエリア。
豊洲目抜き大通りの特徴：江戸前のうなぎや寿司店、地元江東区で人気の店舗などが並ぶエリア。
1階エリア：1階は手軽にグルメを楽しめる店舗が多く、豊洲市場で働く人々や近隣住民が日常的に利用していただくことを想定。
3階エリア：誰もが寿司を楽しめるフロアとして、様々なスタイルの寿司屋が出店します。

Q7. 温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」のコンセプト・特徴は？

「都市の温泉郷」をコンセプトとした万葉倶楽部11番目の施設です。
湯処（露天風呂・サウナ）・岩盤浴・エステ・マッサージ・国内トップクラスの最新リクライナー数を完備する事で、1日ゆっくりと滞在できるくつろぎ空間を提供いたします。

Q9. 温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」の施設内容は？

温泉：箱根・湯河原温泉の名湯を毎日40t～60t、専用の（20t）トレーラーにて運搬します。
露天風呂：東京湾を望む露天風呂は開放感が自慢。
展望足湯庭園：ウォーターフロントの景色を360度パノラマで一望できます。夜は、東京都心の夜景を楽しめる夜景スポットとなります。
リラクゼーションエリア：国内トップクラスの数を備えた最新リクライナー513台をご用意。
岩盤浴：三つの岩盤浴室をご用意。ヒーリングルーム、クールルーム併設。
サウナ：ドライサウナ、ミストサウナ、塩サウナ、ナノミストサウナ（女性のみ）

Q2. 豊洲 千客万来の施設規模は？

- ・規模：温浴棟（地上9階、地下1階／延床面積19,100㎡）
食楽棟（地上3階、地下1階／延床面積14,700㎡）
- ・宿泊客室数：宿泊客室数71室／休憩室リクライナー：513台
- ・駐車場：一般車（「豊洲 千客万来」専用駐車場116台、「東京豊洲 万葉倶楽部」専用駐車場458台）／大型バス（27台）／バイク（大型5、原付31）
- ・駐輪場：5街区「豊洲 千客万来」専用駐輪場、6街区環状二号線沿い

Q4. 豊洲 千客万来のテナント数は？

約70店舗を予定しています。
新鮮な旬の食材や珍味、江戸前の寿司店、江東区の名店など、市場の活気の伝わる多種多様な店舗が展開されます。

Q6. 豊洲市場との関係は？

当施設は、築地特有の貴重な財産である賑わいを継承・発展させるとともに、豊洲ならではの活気や賑わいを生み出すことで、豊洲市場の魅力を高めつつ、地域のまちづくりや活性化に貢献することを目的とし、整備を進めてきたものです。
このため、豊洲市場本体、豊洲市場店舗と連動しながら、新たな東京の新名所としての認知を図っていきたく考えています。

Q8. 温浴棟「東京豊洲 万葉倶楽部」の入館料は？

- 得**セット入館料
（入浴料・浴衣・バスタオル・タオル・施設利用料金のセット割引料金）
大人（中学生以上）3,850円／子供（小学生）2,000円／
幼児（3才～未就学児）1,400円／3歳未満無料
- 深夜料金（午前3:00以降）
大人（中学生以上）3,000円／子供（小学生）1,500円／
幼児（3才～未就学児）1,500円



食楽棟
「豊洲場外 江戸前市場」



温浴棟
「東京豊洲 万葉倶楽部」